

(別紙4(2))

事業所名 愛の家グループホーム玉野

## 目標達成計画

作成日: 平成 27年 12月 18日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	15	「食事を楽しむことのできる支援」として、食事作りに関わる機会が作れていない。	毎日の調理の中で関わりを持って頂ける機会を作り、調理を通して役割や楽しみ、生きがいを創出します。	毎日の調理の中で、「みそ汁の具材切り」「味見」「米研ぎ」「盛りつけ」等、ご利用者に関わって頂ける機会を作ります。	1ヶ月
2	10	介護計画について、介護者の気づきや意見が反映されておらず、支援の能力が活かしきれていない。	介護職員の気づきや考えを活かし、より具体的な目標設定や、サービス内容を介護計画に反映します。	サービス担当者会議の中で、介護職員が気づきや考えを報告するとともに、介護計画のサービス内容について計画作成担当者と担当介護職員が話し合う機会を作ります。	2ヶ月
3	3	運営推進会議にご家族の参加が少ない。	ご家族に参加頂き、幅広いご意見やご要望、ご質問を頂戴し、運営に活かして参ります。	ご家族に運営推進会議についてのアンケートを実施し、ご家族が参加しやすい日時や議題についてご要望を集計し、ご要望に沿った形で運営推進会議を開催致します。	6ヶ月
4	8	地域での馴染の関係作り。	ご近所との交流の機会を増やし、普段から来訪頂ける関係を作ります。	月行事のご案内だけでなく、ご近所の方が普段から来訪して頂けるように、定期的(2回/月)にお茶会や研修会を開催致します。	6ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。